岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

第1部 アパレル産業

1. 調査要領

- (1)調 查 時 期 令和元年7月
- (2)調査依頼企業数 59社
- (3)調查対象期間 平成31年4月~令和元年6月
- (4)回答状况有効回答数 54社

有効回答率 91.5%

《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	2 1	2 0	95.2%
婦人子供服	3 4	3 0	88.2%
ニット雑貨	4	4	100%
合計	5 9	5 4	91.5%

(5)調 査 事 項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- 才 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
- (ア) 売上の減少
- (イ) 経費の増加
- (ウ) 製品安
- (エ) 求人難
- (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「仕入価格」DI、「利益率」DI、「海外生産」DI等の項目で改善を示したが、「業況判断」DI、「売上高」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DI の前回比較で「仕入価格」DI、「利益率」DI でそれぞれ 5.6 ポイント、「海外生産」 DI で 5.2 ポイント改善し、「業況判断」DI で 9.4 ポイント、「売上高」DI で 9.3 ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「ASEANでの生産コストが上がり、利益率は減少している」(メンズ)、「原価、経費増により利益の確保が容易ではない」(婦人子供服)、「来店される小売店が少なくなり、ネット注文が多くなっている」(ニット)等の意見が聞かれた。

3. アパレル産業景気動向調査結果

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、7.4%と前回の 9.3%から 1.9ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、59.3%と前回の 51.9%から 7.4ポイントの増加となった。 DI値は、9.3ポイント悪化して▲51.9となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
売上DI	▲ 29.1	▲ 28.6	▲ 26.8	4 9.0	▲ 31.5	4 0.0	▲ 33.3	1 9.7	▲ 32.1	▲ 45.6	▲ 43.8	▲ 52.6	4 2.6	▲ 51.9

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、1.9%と前回の 5.6%から 3.7ポイントの減少となった。 一方「過剰」とする企業は、40.7%と前回の 37.0%から 3.7ポイントの増加となった。



3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、1.9%と前回と同じとなった。 一方「低下した」とする企業は、35.2%と前回の 29.6%から 5.6ポイントの増加となった。



(アパレル)

4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の3.7%から3.7ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、24.1%と前回の 20.4%から 3.7ポイントの増加となった。

DI値は、7.4ポイント悪化して▲24.1となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、44.4%と前回の 50.0%から 5.6ポイントの減少となった。

DI値は、5.6ポイント改善して▲44.4となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
販売DI	▲ 12.7	▲ 14.3	▲ 16.1	▲ 20.0	1 4.8	1 29.0	▲ 22.8	▲ 33.9	▲ 19.6	▲ 22.8	▲ 24.5	▲ 26.3	▲ 16.7	▲ 24.1
仕入DI	▲ 30.9	▲ 21.5	▲ 21.5	▲ 23.6	▲ 31.5	▲ 32.7	▲ 35.1	▲ 41.1	▲ 41.1	▲ 38.6	▲ 38.6	▲ 47.4	▲ 50.0	4 4.4

5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、7.4%と前回の 3.7%から 3.7ポイントの増加となった。 一方「減少した」とする企業は、48.1%と前回の 50.0%から 1.9ポイントの減少となった。 DI値は、5.6ポイント改善して▲40.7となった。



年月 16/3 6 9 12 17/3 6 9 12 18/3 6 9 12 19/3 6 **▲** 41.8 **▲** 35.2 **▲** 27.2 **▲** 33.3 **▲** 28.6 **▲** 25.0 **▲** 36.9 **▲** 38.6 利益DI ▲ 40.0 ▲ 28.5 ▲ 23.2 **▲** 43.8

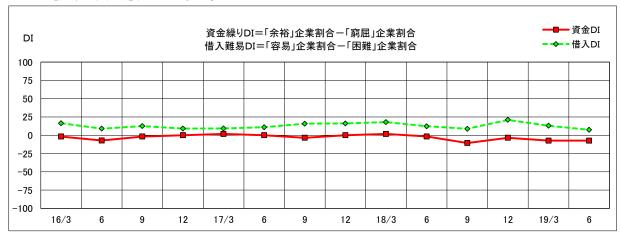
6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、14.8%と前回の 20.4%から 5.6ポイントの減少となった。 一方「窮屈」とする企業は、22.2%と前回の 27.8%から 5.6ポイントの減少となった。

DI値は、前回と同じ▲7.4となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、18.5%と前回の 24.1%から 5.6ポイントの減少となった。 一方、「困難」とする企業は11.1%と前回と同じとなった。

DI値は、5.6ポイント悪化して7.4となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
資金DI	▲ 1.8	▲ 7.2	▲ 1.8	0.0	1.8	0.0	▲ 3.5	0.0	1.8	▲ 1.7	▲ 10.6	▲ 3.5	▲ 7.4	▲ 7.4
借入DI	16.4	9.0	12.5	9.1	9.3	10.9	15.8	16.1	17.9	12.3	8.8	21.0	13.0	7.4

7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.7%と前回の 1.9%から 1.8ポイントの増加となった。

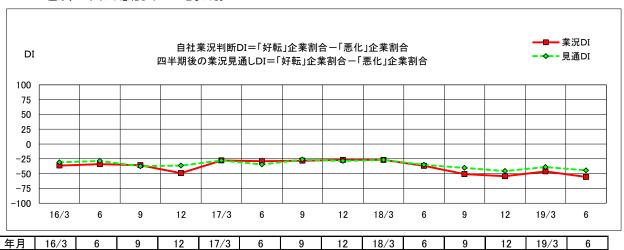
一方「悪化」とする企業は、59.3%と前回の 48.1%から 11.2ポイントの増加となった。

DI値は、9.4ポイント悪化して▲55.6となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、7.4%と前回と同じとなった。

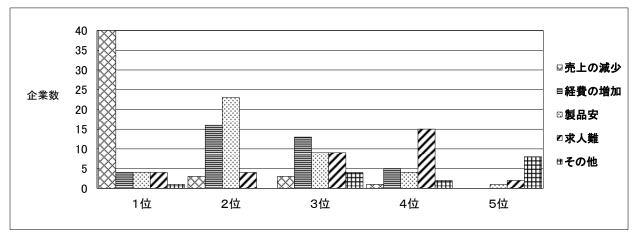
一方「悪化」とする企業は、51.9%と前回の 46.3%から 5.6ポイントの増加となった。

DI値は、5.6ポイント悪化して▲44.5となった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	40	3	3	1	0
経費の増加	4	16	13	5	0
製品安	4	23	9	4	1
求人難	4	4	9	15	2
その他	1	0	4	2	8

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、5.3%と前回と同じとなった。 一方「減少した」とする企業は、5.3%と前回の10.5%から5.2ポイントの減少となった。 DI値は、5.2ポイント増加して0.0となった。



年月 16/3 12 17/3 6 12 18/3 12 19/3 6 海外DI 0.0 0.0 3.5 13.7 ▲ 8.4 0.0 4.4 13.7 8.7 **▲** 5.2 **▲** 5.2 0.0

4. 業界別調査結果

(メンズファッション)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、10.0%と前回の 15.0%から 5.0ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、60.0%と前回の 45.0%から 15.0ポイントの増加となった。



2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「過剰」とする企業は、35.0%と前回の 40.0%から 5.0ポイントの減少となった。

DI値は、5.0ポイント改善して▲35.0となった。



3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、5.0%と前回と同じとなった。 一方「低下した」とする企業は、40.0%と前回の 30.0%から 10.0ポイントの増加となった。 DI値は、10.0ポイント悪化して▲35.0となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の 5.0%から 5.0ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、20.0%と前回の 10.0%から 10.0ポイントの増加となった。

DI値は、15.0ポイント悪化して▲20.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、30.0%と前回の 45.0%から 15.0ポイントの減少となった。

40.0

▲ 30.0

DI値は、15.0ポイント改善して▲30.0となった。

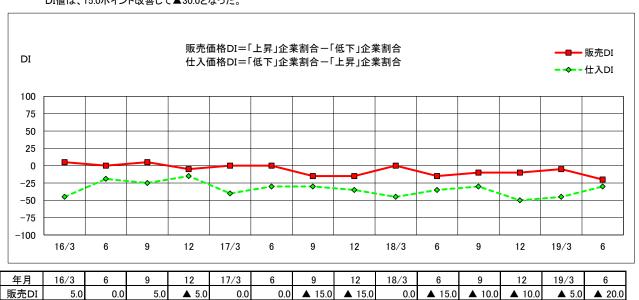
仕入DI

45.0

19.0

▲ 25.0

15.0



▲ 30.0

▲ 35.0

45.0

▲ 35.0

▲ 30.0

▲ 50.0

45.0

▲ 30.0

5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、15.0%と前回の 5.0%から 10.0ポイントの増加となった。一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回と同じとなった。

DI値は、10.0ポイント改善して▲35.0となった。



▲ 10.0

▲ 15.0

5.0

▲ 35.0

▲ 25.0

40.0

▲ 45.0

▲ 35.0

6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回の 30.0%から 5.0ポイントの減少となった。一方、「窮屈」とする企業は、10.0%と前回と同じであった。

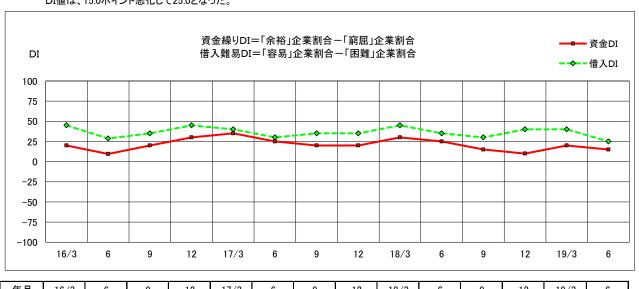
▲ 5.0

DI値は、5.0ポイント悪化して15.0となった。

利益DI ▲ 30.0 ▲ 19.1 ▲ 10.0 ▲ 25.0 ▲ 25.0

今期、借入難易が「容易」とする企業は、25.0%と前回の 40.0%から 15.0ポイントの減少となった。 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、15.0ポイント悪化して25.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
資金DI	20.0	9.5	20.0	30.0	35.0	25.0	20.0	20.0	30.0	25.0	15.0	10.0	20.0	15.0
借入DI	45.0	28.6	35.0	45.0	40.0	30.0	35.0	35.0	45.0	35.0	30.0	40.0	40.0	25.0

7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、5.0%と前回と同じであった。

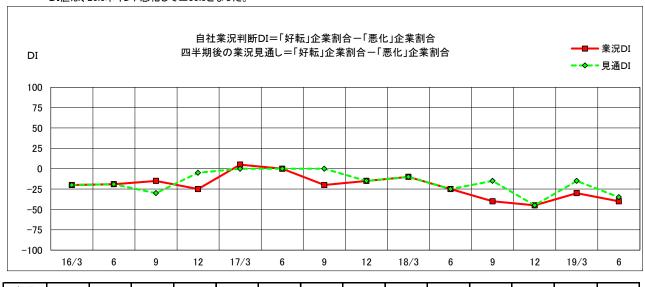
一方「悪化」とする企業は、45.0%と前回の 35.0%から 10.0ポイントの増加となった。

DI値は、10.0ポイント悪化して▲40.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、10.0%と前回の 15.0%から 5.0ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、45.0%と前回の 30.0%から 15.0ポイントの増加となった。

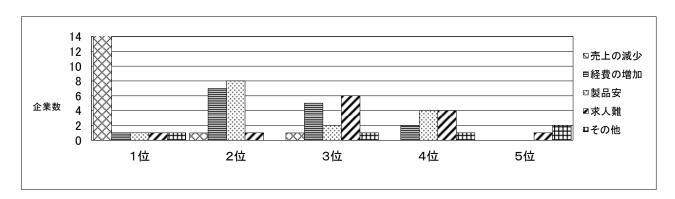
DI値は、20.0ポイント悪化して▲35.0となった。



左	₹月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
業	況DI	▲ 20.0	▲ 19.0	▲ 15.0	▲ 25.0	5.0	0.0	▲ 20.0	▲ 15.0	▲ 10.0	▲ 25.0	4 0.0	▲ 45.0	▲ 30.0	4 0.0
見	通DI	▲ 20.0	▲ 19.1	▲ 30.0	▲ 5.0	0.0	0.0	0.0	▲ 15.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 45.0	▲ 15.0	▲ 35.0

8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	15	1	1	0	0
経費の増加	1	7	5	2	0
製品安	1	8	2	4	0
求人難	1	1	6	4	1
その他	1	0	1	1	2

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、11.1%と前回の 0.0%から 11.1ポイントの増加となった。一方「減少した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、11.1ポイント増加して11.1となった。



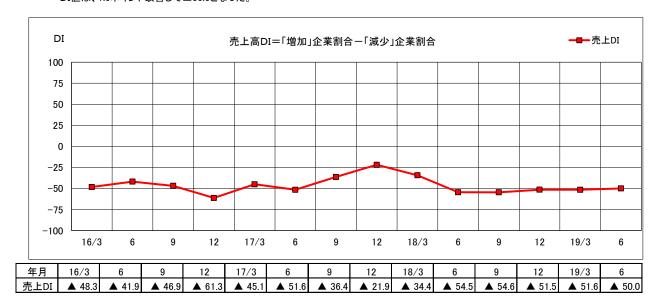
回答企業のコメント

- 5月以降は需要の不振で、在庫が過剰気味になった。ASEANでの生産コストが上がり、利益率は減少している。今後の課題は、商品開発を高めて、適正在庫にすること。
- 原価が上がっているが、売価が据置き、販売着数が減っている。
- 紳士(アダルト)の製品の売れ行きがあまり良くなかった。

(婦人子供服)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、6.7%と前回の 3.2%から 3.5ポイントの増加となった。 一方「減少した」とする企業は、56.7%と前回の 54.8%から 1.9ポイントの増加となった。 DI値は、1.6ポイント改善して▲50.0となった。



2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、3.3%と前回の 9.7%から 6.4ポイントの減少となった。 一方「過剰」とする企業は、46.7%と前回の 35.5%から 11.2ポイントの増加となった。 DI値は、17.6ポイント悪化して▲43.4となった。



3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「低下した」とする企業は、26.7%と前回の 25.8%から 0.9ポイントの増加となった。 DI値は、0.9ポイント悪化して▲26.7となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移

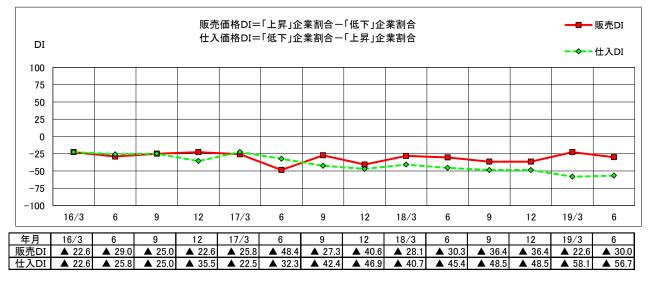
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の 3.2%から 3.2ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、30.0%と前回の25.8%から4.2ポイントの増加となった。

DI値は、7.4ポイント悪化して▲30.0となった。

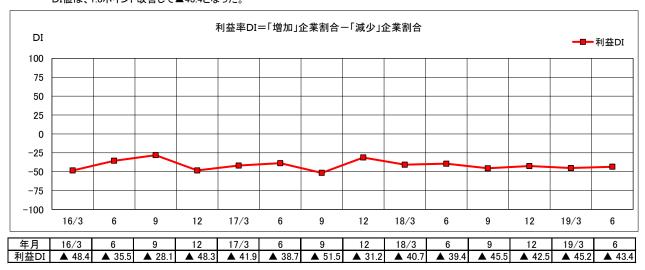
今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「上昇した」とする企業は、56.7%と前回の 58.1%から 1.4ポイントの減少となった。

DI値は、1.4ポイント改善して▲56.7となった。



5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、3.3%と前回の3.2%から0.1ポイントの増加となった。 一方「減少した」とする企業は、46.7%と前回の 48.4%から 1.7ポイントの減少となった。 DI値は、1.8ポイント改善して▲43.4となった。

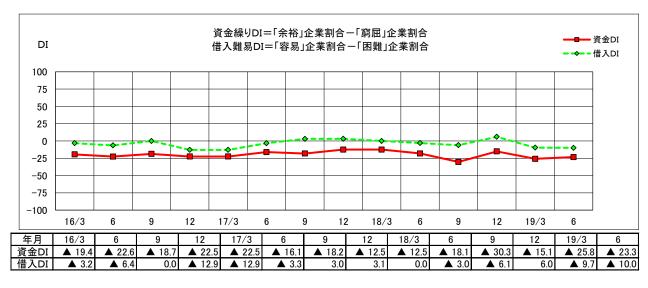


6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、6.7%と前回の 12.9%から 6.2ポイントの減少となった。 一方「窮屈」とする企業は、30.0%と前回の 38.7%から 8.7ポイントの減少となった。

DI値は、2.5ポイント改善して▲23.3となった。 今期、借入難易が「容易」とする企業は、10.0%と前回の 9.7%から 0.3ポイントの増加となった。 一方「困難」とする企業は、20.0%と前回の 19.4%から 0.6ポイントの増加となった。

DI値は、0.3ポイント悪化して▲10.0となった。



7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.3%と前回の 0.0%から 3.3ポイントの増加となった。 一方「悪化」とする企業は、63.3%と前回の 54.8%から 8.5ポイントの増加となった。

DI値は、5.2ポイント悪化して▲60.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、6.7%と前回の 3.2%から 3.5ポイントの増加となった。 一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 54.8%から 4.8ポイントの減少となった。

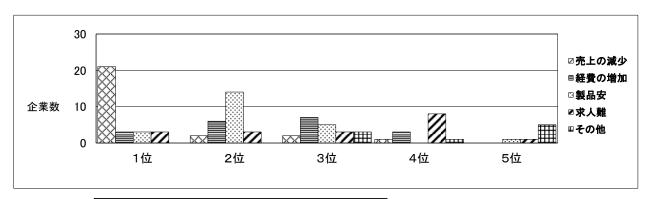
DI値は、8.3ポイント改善して▲43.3となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
業況D	▲ 45.2	▲ 38.7	▲ 43.7	▲ 61.3	▲ 45.2	▲ 42.0	▲ 30.3	▲ 25.0	▲ 28.1	▲ 39.4	▲ 54.5	▲ 54.5	▲ 54.8	▲ 60.0
見通D:	1 ▲ 29.0	▲ 29.0	▲ 37.5	▲ 51.6	▲ 42.0	▲ 51.6	▲ 36.3	▲ 28.1	▲ 31.3	▲ 36.4	▲ 48.5	▲ 42.5	▲ 51.6	▲ 43.3

8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	21	2	2	1	0
経費の増加	3	6	7	3	0
製品安	3	14	5	0	1
求人難	3	3	3	8	1
その他	0	0	3	1	5

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 10.0%から 10.0ポイントの減少となった。一方「減少した」とする企業は、10.0%と前回の 20.0%から 10.0ポイントの減少となった。

DI値は、前回と同じ▲10.0となった。



回答企業のコメント

- GWが長く、店頭売上が減少し、送料が更に値上げした。
- 中国での生産コストが着実に上がってきている。ASEAN諸国での生産では、技 術や生産効率が中国には及ばない。生産コストを低く抑え、品質を落とさないこと が、今後の大きな課題です。
- 店頭の売上現状が悪く、モノが売れない市況になりつつある。原価、経費増により 利益の確保が容易ではない。付加価値をつけ、利益率増加を図っていく。
- 市況が悪く、良くなる兆しがない。
- 取引先の倒産、廃業等により売上が減少した。今年の夏物は景気が悪い。
- 小売業が悪化している。生産者は売り先が減少している。

(ニット雑貨)

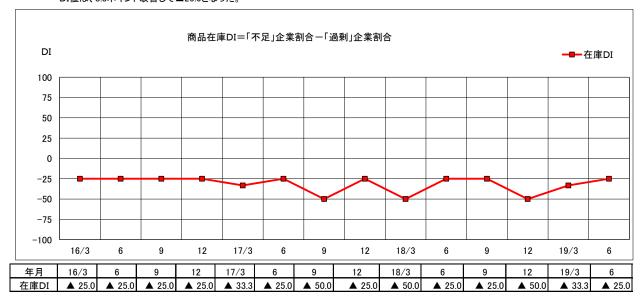
1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 33.3%から 33.3ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、75.0%と前回の 66.7%から 8.3ポイントの増加となった。



2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「過剰」とする企業は、25.0%と前回の 33.3%から 8.3ポイントの減少となった。 DI値は、8.3ポイント改善して▲25.0となった。



3 操業度の動向

今期、、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「低下した」とする企業は、75.0%と前回の 66.7%から 8.3ポイントの増加となった。 DI値は、8.3ポイント悪化して▲75.0となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移 今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回の 33.3%から 33.3ポイントの減少となった。

DI値は、33.3ポイント改善して0.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「上昇した」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲25.0となった。



5 利益率の動向

今期、利益学が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回の 66.7%から 16.7ポイントの減少となった。 DI値は、16.7ポイント改善して▲50.0となった。

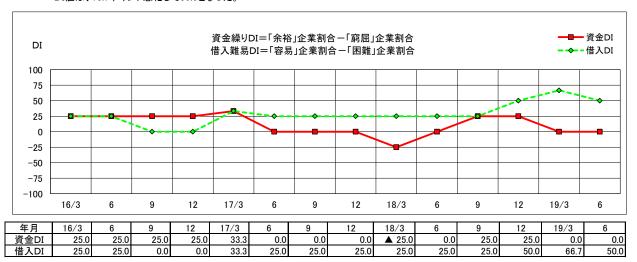


6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回の 33.3%から 8.3ポイントの減少となった。 一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回の 33.3%から 8.3ポイントの減少となった。

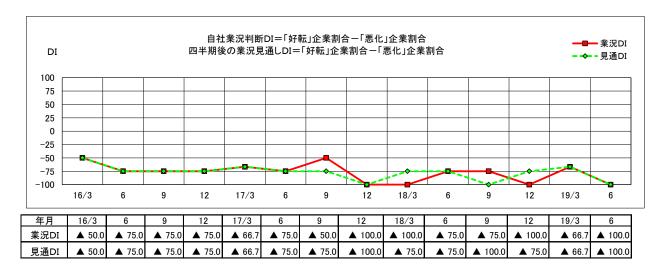
DI値は、0.0ポイントと前回と同じとなった。

ク期、借入難易が「容易」とする企業は、50.0%と前回の 66.7%から 16.7ポイントの減少となった。 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 DI値は、16.7ポイント悪化して50.0となった。



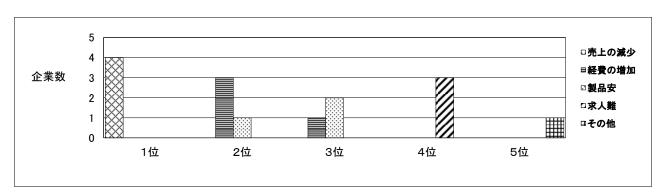
7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「悪化」とする企業は、100.0%と前回の 66.7%から 33.3ポイントの増加となった。 DI値は、33.3ポイント悪化して▲100.0となった。 四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「悪化」とする企業は、100.0%と前回の 66.7%から 33.3ポイントの増加となった。 DI値は、33.3ポイント悪化して▲100.0となった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	4	0	0	0	0
経費の増加	0	3	1	0	0
製品安	0	1	2	0	0
求人難	0	0	0	3	0
その他	0	0	0	0	1

回答企業のコメント

- 店頭に来店される小売店が少なくなり、ネット注文が多くなっている。
- 4月までは昨年と同じ位の売上は出来たが、決して良くない。5月は連休が多すぎて 売上減少。6月は全く客足伸びず、5月の連休で客がお金を使いすぎ、6月は買い控 え。また、年金問題と天候不順、各地の災害と色々重なり消費の落ち込みが激しい。

第2部 縫製産業

- 1. 調査要領
- (1)調 査 時 期 令和元年7月
- (2)調査依頼企業数 15社
- (3)調查対象期間 平成31年4月~令和元年6月
- (4)回答状况有効回答数 14社

有効回答率 93.3%

- (5)調 査 事 項
 - ア加工賃
 - イ 受注
 - ウ操業度
 - 工 利益率
 - オ 資金繰り・借入難度
 - 力 設備投資
 - キ 従業員充足率
 - ク 業況判断・四半期後の業況見通し
 - ケ 経営上の問題点
 - (ア) 加工賃の減少
 - (イ) 原材料費の増加
 - (ウ) 受注減
 - (エ) 求人難
 - (オ) その他
- 2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「借入難易」DI、「設備投資」DI、「資金繰り」DI 等の項目で改善を示したが、「利益率」DI、「受注」DI、「従業員充足率」DI 等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「借入難易」DI、「設備投資」DIでそれぞれ 9.3 ポイント、「資金繰り」DIで 3.3 ポイント改善し、「利益率」DIで 33.5 ポイント、「受注」DI、「従業員充足率」DIでそれぞれ 12.7 ポイント悪化したことである。

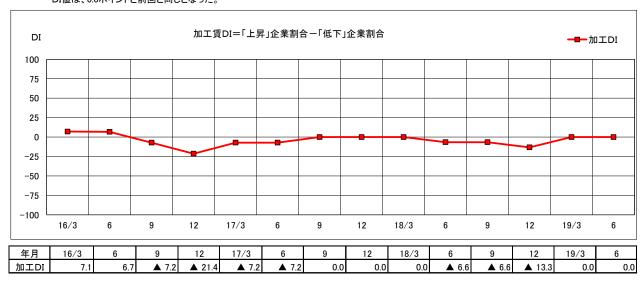
経営上の問題点としては、1位「求人難」2位「原材料費の増加」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「材料費、運賃の値上がり分が工賃に反映されず、利益率の低下が著しい」等の意見が聞かれた。

3. 縫製産業景気動向調査結果

1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、14.3%と前回の 23.1%から 8.8ポイントの減少となった。一方「低下した」とする企業は、14.3%と前回の 23.1%から 8.8ポイントの減少となった。 DI値は、0.0ポイントと前回と同じとなった。



2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、7.1%と前回の 7.7%から 0.6ポイントの減少となった。 一方「減少」とする企業は、42.9%と前回の 30.8%から 12.1ポイントの増加となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
受注DI	21.5	▲ 40.0	▲ 21.4	▲ 21.4	▲ 21.5	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 28.6	7.2	▲ 33.3	▲ 26.6	▲ 46.7	▲ 23.1	▲ 35.8

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、14.3%と前回の 7.7%から 6.6ポイントの増加となった。一方「低下した」とする企業は、35.7%と前回の 23.1%から 12.6ポイントの増加となった。 DI値は、6.0ポイント悪化して $\triangle 21.4$ となった。



4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 7.7%から 7.7ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、64.3%と前回の 38.5%から 25.8ポイントの増加となった。 DI値は、33.5ポイント悪化して▲64.3となった。

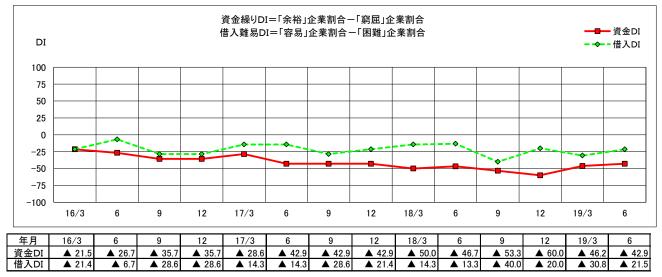


5 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。 一方「窮屈」とする企業は、42.9%と前回の 46.2%から 3.3ポイントの減少となった。 DI値は、3.3ポイント改善して▲42.9となった。 今期、借入難易が「容易」とする企業は、7.1%と前回の0.0%から7.1ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、28.6%と前回の 30.8%から 2.2ポイントの減少となった。 DI値は、9.3ポイント改善して▲21.5となった。





6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、7.1%と前回の0.0%から7.1ポイントの増加となった。 一方「縮小」とする企業は、28.6%と前回の 30.8%から 2.2ポイントの減少となった。 DI値は、9.3ポイント改善して▲21.5となった。



(縫製)

7 従業員の動向

従業員充足率が「上昇した」とする企業は、7.1%と前回の 7.7%から 0.6ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、42.9%と前回の 30.8%から 12.1ポイントの増加となった。 DI値は、12.7ポイント悪化して▲35.8となった。



8 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、14.3%と前回0.0%から14.3ポイントの増加となった。

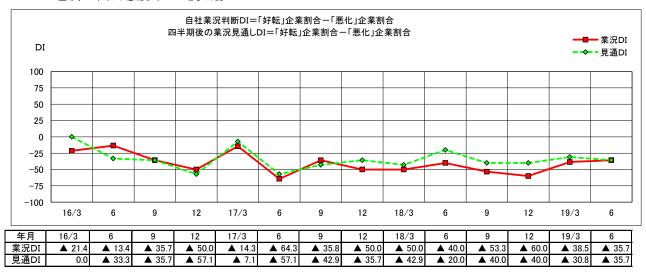
一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 38.5%から 11.5ポイントの増加となった。

DI値は、2.8ポイント改善して▲35.7となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、14.3%と前回の0.0%から14.3ポイントの増加となった。

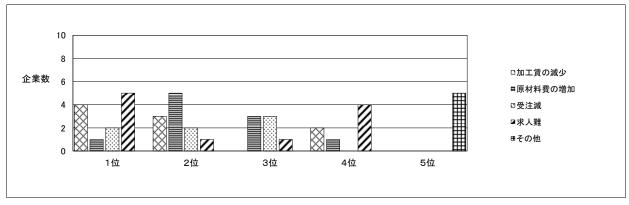
一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 30.8%から 19.2ポイントの増加となった。

DI値は、4.9ポイント悪化して▲35.7となった。



9 経営上の問題点

経 営 上 の 問 題 点 としては、1 位 「求人難」、2位「原材料費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	4	3	0	2	0
原材料費の増加	1	5	3	1	0
受注減	2	2	3	0	0
求人難	5	1	1	4	0
その他	0	0	0	0	5

回答企業のコメント

- 10連休の影響で、4月は駆け込み需要があり、例年より受注が増加した。その反動から5月、6月の受注が減少した。今後は10月からの消費税増で秋冬物の動きが早く、受注が大幅に増えそうな気配はある。
- 5月の連休が長すぎ、仕事の段取りが難しくなった。
- 材料費、運賃の値上がり分が工賃に反映されず、利益率の低下が著しい。
- 働き方改革により、時間が制限され操業が捗らない。人件費は上昇したが、利益は減少した。4~6月は今までにない追加受注があり良かった。7~9月は休みも多く減少の見込み。

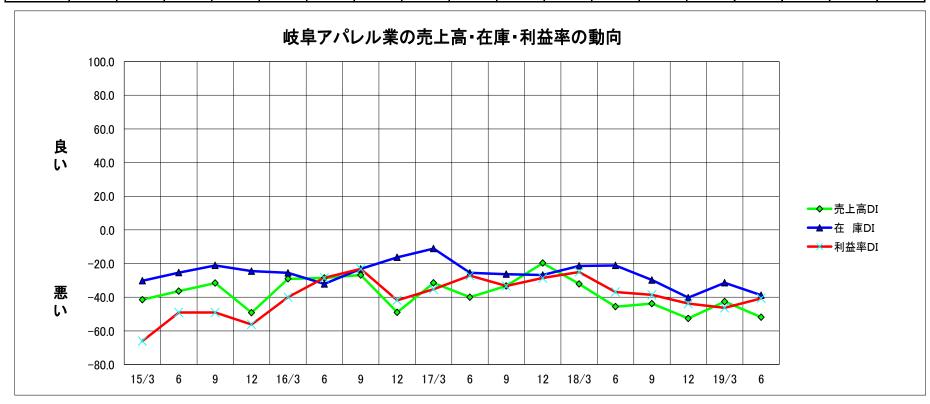
岐阜アパレルの動向

○ 売上高DI前期比で- 9.3 ポイント前年同期比で- 6.3 ポイント○ 在 庫DI前期比で- 7.4 ポイント前年同期比で- 17.7 ポイント○ 利益率DI前期比で+ 5.6 ポイント前年同期比で- 3.8 ポイント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数59社

	- 1 - 2 7 - 2	70-1-3	<u> </u>	1 3	·													<u> </u>
年・月	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
売上高DI	-41.5	-36.4	-31.6	-49.2	-29.1	-28.6	-26.8	-49.0	-31.5	-40.0	-33.3	-19.7	-32.1	-45.6	-43.8	-52.6	-42.6	-51.9
在 庫DI	-30.2	-25.4	-21.1	-24.5	-25.5	-32.1	-23.2	-16.3	-11.1	-25.5	-26.3	-26.8	-21.4	-21.1	-29.8	-40.3	-31.4	-38.8
利益率DI	-66.1	-49.1	-49.1	-56.2	-40.0	-28.5	-23.2	-41.8	-35.2	-27.2	-33.3	-28.6	-25.0	-36.9	-38.6	-43.8	-46.3	-40.7



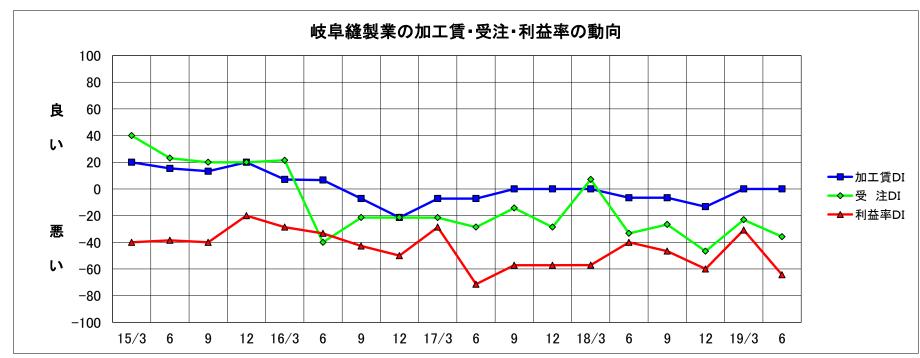
岐阜縫製業の動向

〇 加工賃DI 前期比で+ 0.0 ポイント前年同期比で+ 6.6 ポイント〇 受 注DI 前期比で- 12.7 ポイント前年同期比で- 2.5 ポイント〇 利益率DI 前期比で- 33.5 ポイント前年同期比で- 24.3 ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数15社

年·月	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
加工賃DI	20.0	15.4	13.3	20.0	7.1	6.7	-7.2	-21.4	-7.2	-7.2	0.0	0.0	0.0	-6.6	-6.6	-13.3	0.0	0.0
受 注DI	40.0	23.1	20.0	20.0	21.5	-40.0	-21.4	-21.4	-21.5	-28.6	-14.3	-28.6	7.2	-33.3	-26.6	-46.7	-23.1	-35.8
利益率DI	-40.0	-38.5	-40.0	-20.0	-28.6	-33.3	-42.8	-50.0	-28.6	-71.4	-57.2	-57.2	-57.1	-40.0	-46.6	-60.0	-30.8	-64.3



アパレルDIの推移

	売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業況総 合判断	四半期後の自 社業況見通し	海外生産
1999 12	-25.0	-26.8	-25.0	-60.7	26.8	-25.0	-25.0	-3.6	-23.2	-19.6	47.1
2000 3	-45.6	-26.3	-29.8	-59.6	26.3	-42.1	-24.6	-8.8	-40.4	-21.1	52.0
6 9	-43.1	−29.3 −24.1	−31.0 −29.6	−63.8 −64.8	34.5	-43.1 -61.1	-22.4 -22.2	−3.4 −3.7	-36.2	−27.6 −38.9	60.7
12	-53.7 -58.2	-24.1 -32.7	-29.6 -47.3	-64.8 -78.2	35.2 43.6	-61.1 -65.5	-22.2 -23.6	-3.7 -5.5	-40.7 -50.9	-38.9 -38.2	56.0 46.7
2001 3	-41.1	-35.7	-37.5	-75.0	39.3	-53.6	-28.6	-12.5	-50.9	-48.2	48.1
6	-50.0	-37.9	-53.4	-77.6	43.1	-60.3	-24.1	-3.4	-53.4	-41.4	66.7
9	-54.5	-36.4	-49.1	-65.5	34.5	-61.8	-30.9	-16.4	-60.0	-49.1	50.0
12	-46.9	-34.7	-42.9	-59.2	36.7	-53.1	-28.6	-14.3	-55.1	-53.1	37.5
2002 3	-40.7	-24.1	-24.1	-63.0	22.2	-51.9	-29.6 -25.5	-1.9	-42.6	-40.7	39.1
6	-35.3	-31.4	-33.3	-54.9	29.4	-49.0	-25.5	0.0	−37.3 −41.8	-31.4	42.9
9 12	-25.5 -40.7	-30.9 -40.7	-29.1 -22.2	-43.6 -48.1	21.8 27.8	−38.2 −46.3	-27.3 -31.5	-10.9 -11.1	-41.8 -38.9	−32.7 −46.3	28.6 36.4
2003 3	-40.7 -34.0	-40.7 -39.6	-22.2 -34.0	-48.1 -54.7	18.9	-40.3 -41.5	-31.5 -32.1	-11.1 -17.0	-38.9	-46.3 -41.5	35.0
2003 3	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	-34.0	26.1
9	-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	-27.5	34.8
12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	-35.3	26.3
2004 3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	-24.1	33.3
6 9	-44.6	-46.4	-37.5	−39.3 −37.0	12.5	-55.4	-17.9	1.8	-42.9	-26.8	11.5
9 12	-33.3 -64.9	-42.6 -57.9	−29.6 −45.6	−37.0 −56.1	3.7 8.8	-44.4 -70.2	−18.5 −29.8	7.4 -3.5	-44.4 -54.4	−31.5 −45.6	13.8 7.1
2005 3	-64.9 -48.0	-57.9 -16.0	-45.6 -42.0	-36.1 -42.0	4.0	-70.2 -50.0	-29.8 -26.0	2.0	-54.4 -52.0	-45.6 -44.0	-7.4
6	-46.0 -22.2	-10.0 -27.8	-42.0 -31.5	-44.4	4.0 0.0	-42.6	-20.0 -24.1	11.1	-32.0 -27.8	-44.0 -5.6	-7.4 -3.7
ğ	-18.2	-32.7	-16.4	-327	ሰሰ	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-127	9.7
9 12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
2006 3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8	-3.4
6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	−22.0 −28.8	-16.0	19.2 3.7
9 12	-28.8	-36.5	-19.2	-25.0	-19.2	-36.5	-15.4	7.7	-28.8	-23.1	3.7 7.4
	-17.0 -37.0	-30.2 -25.9	−15.1 −29.6	-30.2 -24.1	-13.2 -33.3	-30.2 -53.7	-11.3 -16.7	7.5 7.4	-20.8 -40.7	-20.8 -29.6	7.4 15.4
2007 3 6	-37.0 -26.0	-25.9 -32.0	-30.0	-24.1 -36.0	−33.3 −34.0	-58.0	-10.7 -12.0	7. 4 8.0	-40.7 -56.0	-29.0 -44.0	14.3
9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-39.2	-51.0	-21.6	-3.9	-56.0 -52.9	-41.2	3.8
12	-38.3	-36.2	-31.9	-17.0	-44.7	-59.6	-17.0	-4.3	-57.4	-46.8	-10.0
2008 3	-26.5	-22.9	-25.5	-24.5	-42.9	-44.9	-12.2	-4.1	-34.7	-39.6	-4.0
6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	-32.7	-14.8
9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-46.2	17.4
12	-52.0	-44.0 -42.9	-38.8	−54.0 −53.6	2.0 8.9	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-55.1	-4.8 4.2
2009 3 6	-55.4 -52.8	-42.9 -32.1	-50.0 -35.8	-53.6 -62.3	8.9 15.4	−60.7 −64.2	-32.1 -28.3	-7.1 -5.7	-60.7 -50.9	-67.3 -54.7	-24.0
9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	-56.0	-18.2
12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
2010 3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	-30.4	3.4
9	-32.7	-27.3	-16.4	-41.8	-9.1	-41.8	-18.2	1.9	-32.7	-34.5	-7.1
12 2011 3	-33.3 -45.1	−18.5 −25.5	-17.0 -36.0	-35.2 -37.3	-25.9 -47.1	-35.2 -56.9	-5.6 -17.6	7.4 -2.0	<u>−27.8</u> −62.7	-40.7 -69.4	0.0 4.0
2011 3	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9	-42.3	-17.7	-1.9	-42.3	-35.3	0.0
9	−34.6 −31.5	-40.7	-25.9	-25.9	-35.2	-50.0	-18.6	-1.9	-463	-40.0	4.0
12	-18.2	-32.7	-25.5	-25.9 -32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	-31.5	14.8
2012 3	-8.9	-35.7	-8.9	-30.4	-16.1	-28.6	-7.2	-1.8	-18.2	-14.5	7.1
6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	-19.6	7.4
9 12	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6 -21.4	-36.2 -53.6	-8.7	5.2	−37.9 −31.6	-29.3	0.0 4.2
2013 3	-32.1 -33.3	−19.6 −24.1	-14.3 -27.6	-28.6 -17.2	-21.4 -50.0	-53.6 -60.3	−3.7 −8.7	5.4 1.8	-31.6 -42.9	-25.9 -23.2	3.6
6	-35.1	-27.7	- <u>27.0</u> -27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	-27.7	21.7
9	-146	-27.3	-113	-74	-60.0	-47.2	-3.6	5.5	-25 9	-16.7	20.8
12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-50.0	0.0	11.1	-37.0	-26.4	-7.4
2014 3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7.7
6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	-21.8	3.7
9	-23.7 -33.9	−38.2 −37.5	-25.0	-5.4 1.0	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	-38.0 -39.3	5.3
12	-33.9 -41.5	-37.5 -30.2	-30.4 -26.5	-1.8 -3.8	-69.6 -77.4	-48.2 -66.1	-12.5 -7.5	0.0 5.8	-41.1 -41.5	-39.3 -28.9	0.0 15.0
2015 3 6	-36.4	-25.4	-27.3	-14.5	-72.7	-49 1	-10.9	5.5	-41.8	-38.1	-10.6
9	-31.6	-21.1	-15.8	-7.0	-59.6	-49.1	-3.5	12.3	-38.6	-28.1	0.0
9 12	-49.2	-24.5	-40.3	-14.0	-54.4	-56.2	-8.8	5.2	-47.3	-42.1	0.0
2016 3 6	-29.1	-25.5	-25.4	-12.7	-30.9	-40.0	-1.8	16.4	-36.4	-30.9	0.0
6	-28.6	-32.1	-23.2	-14.3	-21.5	-28.5	-7.2	9.0	-34.0	-28.6	0.0
9 12	-26.8 -49.0	−23.2 −16.3	-30.4	-16.1	-21.5 -23.6	-23.2 -41.8	-1.8 0.0	12.5 9.1	-35.7 -49.1	-37.5 -36.4	4.0 3.5
	-49.U -21.E		-25.5 -20.4	-20.0 -14.0	-23.b	-41.8			-49.1	-36.4	
2017 3	−31.5 −40.0	-11.1 -25.5	_20.4	−14.8 _20.0	_31.5 _22.7	_35.2 _27.2	1.8 0.0	9.3 10.9	_21./ _20.0	_2/.8 _2/.5	13.7 -8.4
2017 3 6 9	-33.3	-25.5 -26.3	−20.4 −23.6 −19.3	-14.8 -29.0 -22.8	−31.5 −32.7 −35.1	-35.2 -27.2 -33.3	0.0 -3.5	15.8	-27.7 -29.0 -28.1	−27.8 −34.5 −26.3	-8.4 0.0
12	-19.7	-26.8	-16.1	-33.9	-41.1	-28.6	0.0	16.1	-26.8	-28.6	4.1
2018 3	-32.1	-21.4	-214	-19.6	-41.1	-25.0	1.8	17.9	-26.8	-26.8	4.4
6	-45.6	-21.1	-33.3	-22.8	-38.6	-36.9	-1.7	12.3	-36.9	-35.1	13.7
9	-43.8	-29.8	-33.3	-24.5	-38.6	-38.6	-10.6	8.8	-50.8	-40.3	8.7
12	-52.6	-40.3	-29.8	-26.3	-47.4	-43.8	-3.5	21.0	-54.4	-45.6	-5.2
2019 3 6	-42.6 -51.9	−31.4 −38.8	-27.7 -33.3	−16.7 −24.1	-50.0 -44.4	-46.3 -40.7	-7.4 -7.4	13.0 7.7	-46.2 -55.6	-38.9 -44.5	- <u>5.2</u> 0.0
ט	⊸ິນ1.9	⁻აర.ర	~აა.ა	⁻ 24.1	-44.4	⁻4U./	-7.4	1.1	-55.0	~44.3	0.0

縫製DIの推移

<u> </u>	סוט	り推移										
		加工賃	<u> </u>	操業度	<u>利益率</u>	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充	自社の業	四半期後	海外生産
1999	12	-53.3	-26.7	-40.0	-66.7	-73.3	-40.0	-46.7	-20.0	-66.7	-60.0	-50.0
2000	3	-33.3	26.7	0.0	-40.0	-60.0	-26.7	-20.0	-13.3	−13.3	-26.7	50.0
	6	-68.8	-31.3	-43.8	-50.0	-50.0	-43.8	-18.8	-18.8	-37.5	-37.5	なし
	9	-53.8	-30.8	-30.8	-69.2	-76.9	-46.2	-23.1	-7.7	-46.2	-61.5	なし
	12	-61.5	-46.2	-38.5	-76.9	-53.8	-38.5	-46.2	-38.5	-69.2	-53.8	なし
2001	3	-50.0	-16.7	8.3	-58.3	-83.3	-58.3	-41.7	-8.3	-33.3	-41.7	なし
	6	-57.1	-21.4	7.1	-64.3	-35.7	-28.6	-28.6	-7.1	-50.0	-42.9	なし なし
	9	-42.9	0.0	-7.1	-42.9	-57.1	-50.0	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	なし
	12	-33.3	-20.0	-20.0	-53.3	-50.0	-26.7	-26.7	-13.3	-33.3	-33.3	なし
2002	3	0.0	46.2	15.4	-7.7	-53.8	-53.8	-7.7	-15.4	0.0	0.0	なし
	6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-42.9	-42.9	0.0	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	9	-14.3	7.1	0.0	-14.3	-42.9	-21.4	0.0	0.0	-21.4	-7.1	なし
	12	-46.2	-38.5	-30.8	-76.9	-69.2	-38.5	-38.5	-23.1	-61.5	-53.8	なし
2003	3	-60.0	-10.0	10.0	-50.0	-50.0	-50.0	-40.0	-30.0	-40.0	-70.0	なし
	6	-41.7	-33.3	-33.3	-50.0	-41.7	-33.3	-8.3	-33.3	-50.0	-41.7	なし
	9	-33.3	8.3	-16.7	-58.3	-58.3	-41.7	-50.0	-16.7	-50.0	-58.3	なし
	12	-53.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
2004	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし なし
	6	-57.1	-35.7	-28.6	-50.0	-53.3	-64.3	-35.7	−7.1	-57.1	−21.4 −13.3	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-53.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
2005	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
	6	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし なし
	9	-21.4	-7.1	-21.4	-50.0	-42.9	-28.6	-14.3	-143	-28.6	-21.4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	なし
2006	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし なし
	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	−33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	30.8	0.0	- <u>23.1</u>	-23.1 -53.3	-30.8	−23.1 −26.7	0.0	-7.7	0.0	なし
0007	12	-20.0	-20.0	-20.0	-46.7	-53.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
2007	3	- <u>7.1</u>	21.4	14.3	-14.3	-28.6	-28.6	-21.4	-7.1	-14.3	-14.3	なし
	6 9	-6.7	13.3	6.7	-33.3	-33.3	-20.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	なし なし
		0.0	13.3	-6.7	-26.7	-20.0	-13.3	6.7	-6.7	-13.3	-26.7	なし
0000	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
2008	3 6	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
	6	-33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	-20.0	-26.7	-6.7	-53.3	-50.0	なし
	9	-33.3	-26.7	-26.7	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
0000	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
2009	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
	6 9	-73.3	-86.7	-80.0	-86.7	-73.3	-46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし
	9	-71.4	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-30.8	-35.7	0.0	-71.4	-57.1	なし
0010	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
2010	3 6	-50.0	0.0	-21.4 -69.2	−78.6 −84.6	-78.6	-14.3 -30.8	−35.7 −61.5	-15.4	-64.3	−57.1 −69.2	なし なし
	9	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2		-61.5	-16.7	-76.9		なしなし
	12	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	-41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なしなし
2011	3	-21.4	0.0	-28.6	-64.3	-53.8	-38.5	-14.3	-23.1	-61.5	-46.2	
2011	ა 6	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-26.7	-26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし なし
	9	-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9 -14.3	-14.3	なし
	12	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3		-14.3	なし
2012	3	-13.3	-33.3	-40.0	<u>-66.7</u>	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0 -26.7	
2012	6	-20.0 0.0	33.3 -7.1	33.3 0.0	-46.7 -14.3	−53.3 −28.6	-40.0 -14.3	-33.3 -20.6	− <u>20.0</u> −14.3	−33.3 −7.1	- <u>20.7</u> -15.4	なし なし
	ă	7.1	-7.1 -35.7	-28 f	-14.3 -42.9	-20.0 -42.9	-14.3 -35.7	-28.6 -21.4	-14.3 -7.1	-7.1 -42.9	-13.4 -57.1	なし
	12	-26.7	-33.7 -73.3	-20.0 -71.4	- 4 2.9 -80.0	-42.9 -60.0	-33.7 -13.3	-21. 4 -33.3	-7.1 -13.3	-42.9 -66.7	-37.1 -20.0	なし
2013	3	0.0	-20.0	-13.3	-80.0 -46.7	-33.3	-40.0	-33.3 -13.3	-13.3 -26.7	-40.0	-40.0	なし
	6	14.3	<u>-14.3</u>	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	_20.7 _28.6	-35.7	-23.1	なし
	9	-8.4		-14.3 8.3	-33.7 -63.6	-42.9 -16.7	-33.7 0.0	-14.3 -8.4	- <u>2</u> 8.0 -18.2	-33.7 -27.3	-23.1 -27.3	なし
	12	0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	<u>-15.4</u>	なし
2014		0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
	3 6	-14.3	–7.2	-21.5	-50.0	-21.4	-35.8	-14.3	-42.9	-14.3	-21.4	なし
h	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.9	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし
2015		20.0	40.0	33.3	-40.0	-26.6	-26.6	-13.4	-46.7	-26.6	-26.6	なし
	3 6	15.4	23.1	0.0	-38.5	-38.5	-15.4	-23.1	-46.2	-15.4	-15.4	なし
	9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	-13.4	-6.7	なし
	12	20.0	20.0	−6.7	−40.0 −20.0	-33.3	-6.7	-26.6	-40.0	-33.3	-13.4	なし
2016	3	7.1	21.5	-7.2	-28.6	-21.5	-21.4	-14.3	-28.6	-21.4	0.0	
[3 6	II 67	-40.0	-20.0	-33.3	-26.7	-6.7	-26.7	-20.0	-13/	-33.3	なし なし
	9	-7.2	-21.4	-7.1	-42.8	−26.7 −35.7	-28.6	−26.7 −28.6	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	12	-21.4	-21.4	-14.3	-50.0	-35.7	-28.6	-28.6	-35.7	-50.0	-57.1	なし
2017	3	-7.2	-21.5	-28.6	-28.6	-28.6	-14.3	-21.4	-21.4	-14.3	-7.1	なし
	6	-7. <u>2</u>	-28.6	-57.1	-71.4	-42.9	-14.3	-35.7	-28.6	-64.3	-57.1	なし
	9	0.0	-14.3	-14.3	-57 <u>.2</u>	-42.9	-28.6	-35.7	-28.6	-35.8	-42.9	なし
<u> </u>	12	0.0	-28.6	-28.6	-57.2	-42.9	-21.4	-35.7	-28.6	-50.0	-35.7	なし なし
2018	3	0.0	7.2		-57.1	-50.0	-14.3	-28.6	-42.9	-50.0	-42.9	なし
[6	-6.6	-33.3	-7. <u>2</u> -33.3	-40.0	-467	-13.3	-33.3	-33.3	-40 O	-20.0	なし なし
	9	-6.6	-26.6	-26.6	-46.6	-53.3	-40.0	-40.0	-40.0	-53.3	-40.0	なし
	12	-13.3	-46.7	-40.0	-60.0	-60.0	-20.0	-46.7	-33.3	-60.0	-40.0	なし
2019	3	0.0	-23.1	-15.4	-30.8	-46.2	-30.8	-30.8	-23.1	-38.5	-30.8	なし
	6	0.0	-35.8	-21.4	-64.3	-42.9	-21.5	-21.5	-35.8	-35.7	-35.7	なし